

電気刺激療法

電気刺激療法とは、電気エネルギーによって起こる生体反応を治療に応用したもので、筋力の向上や神経筋再教育、筋萎縮の予防、筋緊張の緩和、鎮痛作用など、さまざまな分野で使用されています。

●経皮的電気刺激療法（TENS）

痛みがある部位や痛みの信号を脳に伝える知覚神経に電極を貼り、痛みを感じない程度の電流を流す治療法です。痛みの伝達をブロックして痛みを感じるのを和らげたり、筋肉の緊張をほぐして痛みやコリを軽減します。低周波治療という場合、一般的にこの TENS を指します。

●神経筋電気刺激療法（EMS）

電気刺激によって筋肉や運動神経への興奮（筋収縮）を起こすことで筋力増強や筋萎縮の予防、痙縮抑制などを図る治療法です。医療の現場では、脳血管疾患などが原因で自分の意志によって体を動かすことが困難な人のリハビリ治療に用いられています。

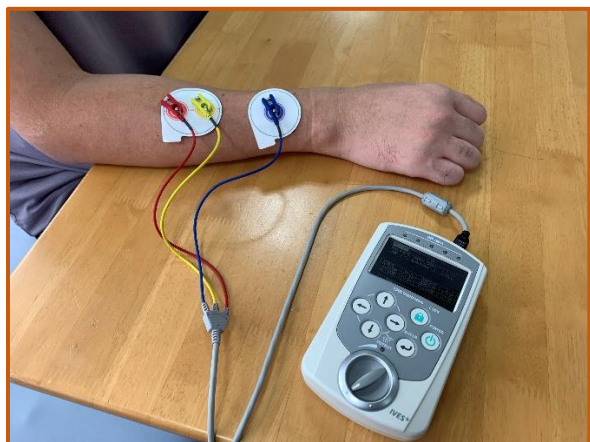
【当院で使用している電気刺激治療器】

低周波治療器 IVES+

脳からの運動指令によって生じた筋活動電位を引き金に電気刺激を行うことのできる低周波治療器です。6種類の治療モードを搭載しているため、1台で様々な状態の患者様に使用でき、随意運動の促通や鎮痛、筋萎縮の改善を目的とした治療を行うことができます。



【出典】OG Wellness ホームページより



IVES による治療を実践している様子